

愛知県議会議長 殿

2016年3月1日

住所 名古屋市熱田区新尾頭 1-4-3 林ビル 2F

団体名 消費税をやめさせる愛知連絡会

代表者名 太田 義郎



請願紹介議員 わの恵子
下奥奈歩

「消費税 10%増税の中止を求める意見書」採択を求める請願

【請願趣旨】

2014年4月1日から消費税率が8%へ引き上げられ、国民総生産（GDP）の6割を占める家計消費は落ち込み、設備投資も伸びず、景気の回復は遅れ、多くの国民が「景気回復の実感が無い」としています。

安倍首相は2017年4月1日には消費税率を10%への引き上げると明言しています。さらに通常国会に食料品、新聞は8%に据え置く「軽減税率」の実施を含む2016年「税制改正」案を提出しています。

消費税10%増税を実施すれば、消費はさらに落ち込み、地域経済は大きな打撃を受けることは必至です。「消費税増税は社会保障のため」といいながら、2016年度の社会保障関係予算は15年度比4412億円増にとどめ、毎年1兆円程度となる自然増分を「骨太方針」を受け、4994億円としました。「医療崩壊」を招いた小泉「構造改革路線」を上回る社会保障の切り捨てです。一方、大企業へは法人税減税を行う予算案となっています。

国民の消費購買力を高め、地域の経済を活性化させ、内需主導に転換する経済政策をすすめれば、消費税を増税する必要はありません。所得や資産の能力に応じた「応能負担」原則に基づく「税制改革」と予算の使い方を改めることが優先と考えます。

以上の趣旨から、地方自治法第124条の規定により、下記の事項について請願いたします。

【請願事項】

消費税 10%増税の中止を求める意見書」採択を求める